

－地域で取り組む糖尿病合併症の重症化予防－

- ・かかりつけ患者様の糖尿病合併症の重症化を予防するために

JCHO 横浜中央病院の糖尿病合併症スクリーニング検診を活用してみませんか？

- ・かかりつけ医(血糖コントロール)と当院諸科(合併症治療)が連携することで

糖尿病合併症の重症化を未然に防ぎましょう。

【目的】 糖尿病合併症の早期発見・早期治療

【内容】 糖尿病合併症に関連する全身の検査を 半日または 2 日間(午前中×2 回)で行います。

検査結果は、患者さんに直接説明するとともに、紹介元に書面にて報告します。

異常が見つかった場合は、当院の専門科で自動的に追加検査や治療に進みます。

糖尿病自体に対する治療は、引き続き地域の先生方をお願いする形になります。

【検査内容】 HbA1c、微量アルブミン尿、BUN/Cre/eGFR など、心電図、胸部レントゲン

視力検査、眼圧検査、細隙灯検査、眼底検査、眼底撮影、デンタルレントゲン、歯周病検査

心エコー*、頸動脈エコー*、ABI・PWV* (*：2 日間型)

【受診する科】 腎臓内科、総合診療科、血管外科、眼科、歯科、循環器内科*、脳神経外科*、

栄養課にて栄養指導 (*：2 日間型)

【実施日】 (火)、(金) 予約制

【費用】 半日型：約 30,000 円×自己負担割合 (3 割負担で 9,000 円程度)

2 日間型：各日約 25,000 円×自己負担割合 (3 割負担で 7,500 円程度)

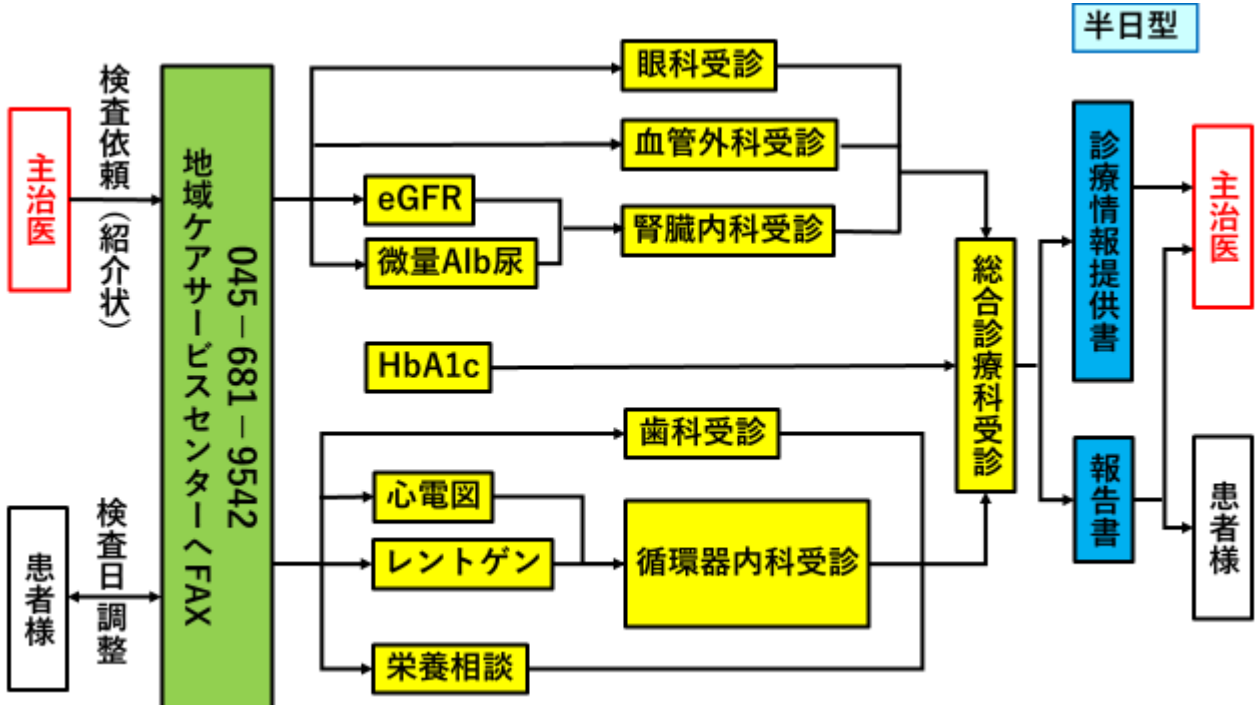
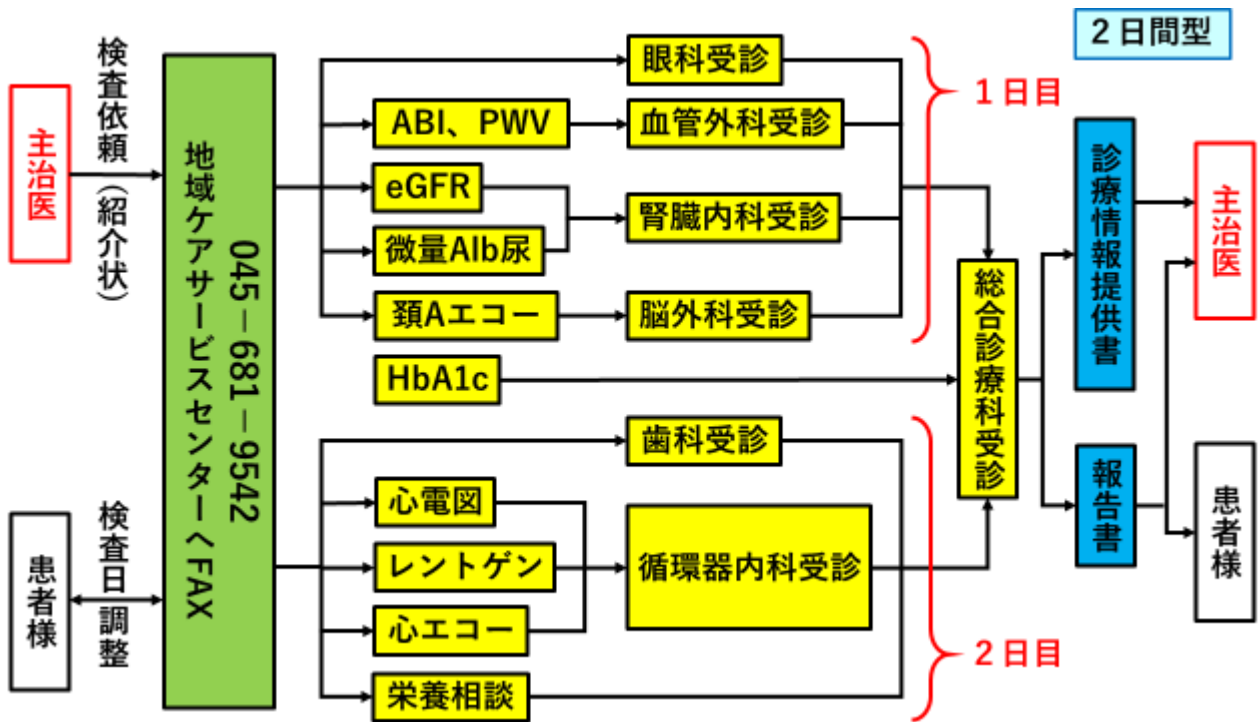
※初診・再診・検査処置の内容によって金額は前後いたします。

【依頼方法】 検診依頼表を地域ケアサービスセンターに FAX(045-681-9542)してください。

当院から直接患者さんと連絡を取り、検査日を決定します。

*わかりやすくまとめたパンフレットを用意してあります。

通常の検査の流れ



異常があった場合は自動的に追加検査を施行

